



古河瓦版

株式会社 古河

TEL: 03-3623-7176

FAX: 03-3624-4401

○こちら古河営業部 横に切るとはカット、縦に細長く切るとはスリット？

スリット加工はご存じですか？スリット加工とはロール状の布や紙製品を、ご希望の一定の幅や長さに連続断裁しながら巻き取る事を言います。定かでは有りませんがドレスやスカートのスリット(切れ目)から来る用語です。ちなみに販売機等の硬貨を入れる細長い穴をスロットと言うそうです。スリット加工で仕上げた身近な物では、粘着テープやレジシート等で、当社製品の製本テープも最終工程で使用しております。主に布や紙の加工がメインですが、フィルム等、巻物でしたら最小で10ミリ巾からスリット加工が可能ですので、宜しければご相談下さいませ。(荒牧龍也)



スリット加工の様子

○紙商人のつぶやき 「字」で振り返る自分



いよいよ終わります。長いようで短かった3年間。毎晩コツコツと続けたアレが、ついに。ちょっと勿体つけましたが私が書き続けた「3年日記」のページがこの年末で終わるのです。3年日記は過去3年の同じ日の記述が一覧で見られるので、当時の自分が何を考え、どう行動していたのか一目瞭然。過去の浮かれている自分、落ち込んでいる自分、「痛い」自分にも会え、大人になっても自分の成長(または後退)を感じることができます。そしてそういった自分の心情を、字の調子や語気から映像を見るように思い出せるのが良くて、書き続けることが出来ました。さて、そろそろ新しい日記を買いに行こうかと思えます。5年日記、10年日記、100年日記も！あるようですが、やっぱり私には3年がちょうどいいかなと思っています。皆さんも新しい年に「3年日記」始めてみませんか？(飛田智弘)



○ちょっとそこまで 殿中のござる！



吉良邸跡地

年末のTV時代劇といえば、忠臣蔵が有名ですね。実はその舞台となった吉良上野介の屋敷跡地が、当社の所在する墨田区の両国にあります。毎年この時期に元禄市(追悼祭と露天市)が開催され年末の風物詩となっています。私は近くの小学校に通っていたので同級生と遊びに行っていました。そこで食べるおでんや焼き鳥が美味しかったことを記憶しています。食べ物以外でも乾物、日用雑貨、相撲グッズ等も販売されていましたよ。お近くにお越しの際は、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。※詳しくは元禄市で検索してみてください。(古河英徳)

編集後記

今年も一年ご愛読いただきありがとうございました。今号からスタートした「ちょっとそこまで」はいかがでしたでしょうか？各担当が近隣の観光名所や隠れた名店(迷店?)をご紹介します。ご紹介の場所へのついでに株古河にも寄ってもらえたら嬉しい！そんな想いで始めた企画です。次号からもご期待ください。来年も古河瓦版をよろしく願いいたします。(飯塚大輔)

弊社の情報はホームページでもご確認いただけます。 <https://furukawa21.jp/>